

株式会社生命誌研究館とのSmileパートナーシップ連携協定 JT生命誌研究館にて、特別講演「草食動物の時間」を行います

2024年6月15日(土)



アメリカバイソン

アドベンチャーワールド(和歌山県白浜町)は、JT生命誌研究館(大阪府高槻市紫町1-1)と2022年12月にSmileパートナーシップ連携協定を締結しており、この度2024年6月15日(土)にJT生命誌研究館で開催されるイベント「草食動物の時間」にて、サファリワールドで暮らす草食動物についての特別講演を行います。講演では、草食動物が1日の多くの時間を食事に費やす中で、特異な消化の仕組みを持つ反芻(はんすう)動物と非反芻動物の違いについて、アドベンチャーワールドで28年間、サファリワールドの動物たちと寄り添ってきたスタッフの視点からお話します。ぜひ、JT生命誌研究館にお越しください。

【特別講演イベント『草食動物の時間』について】

- 日 時 2024年6月15日(土) 午後2時00分～午後3時30分
- 会 場 JT生命誌研究館
- 参加費 無料
- 募集人数 50名 ※事前予約30名、当日20名 お申込みは[こちら](#)
※イベントの様子はライブ配信いたします。

https://www.brh.co.jp/event_lecture/detail/847

- 講演者 アドベンチャーワールド 山之内克紀
- 講演内容 アドベンチャーワールドでは聞けないアドベンチャーワールドの話「草食動物の時間」
 - ・草食動物の食事と消化の仕組みの違いについて
 - ・反芻動物、非反芻動物と共生菌の関わり
 - ・種類による糞の大きさ(シマウマ、エランド、キリン、ゾウなど)



**【JT生命誌研究館について】** <https://www.brh.co.jp>

「生命誌」とは、人間も含めてのさまざまな生きものたちの「生きている」様子を見つめ、そこから「どう生きるか」を探る新しい知です。地球上の生きものたちは38億年前の海に存在した細胞を祖先とし、時間をかけて進化し多様化してきた仲間です。すべての生きものが細胞の中に、それぞれが38億年をどのように生きてきたかの歴史をしるすゲノムDNAを持っています。ゲノムDNAは、壮大な生命の歴史アーカイブです。その歴史物語を読み解き美しく表現することで、生きものの魅力を皆で分かち合い、生きることにについて考えていく場が「研究館」“Research Hall”です。

**【Smileパートナーシップ連携協定について】**

アドベンチャーワールドとJT生命誌研究館は2022年12月11日にSmileパートナーシップ連携協定を締結しました。幅広い分野における相互の交流の活性化を促し、「生命（いのち）」について問いを発掘する場を多くの人に提供し、「生命（いのち）」を大切にする社会の創造を目的として、互いの長所を生かした様々な手法で「生命（いのち）」について考える場を企画・展開してまいります。

【アドベンチャーワールド「SDGs宣言・パークポリシー」】 <https://www.aws-s.com/parktheme-sdgs/>

アドベンチャーワールドは、「ここにスマイル 未来創造パーク」として、すべての生命にSmile（しあわせ）が溢れる豊かな未来の地球の姿をパークで体現します。パークという“小さな地球”を通して、関わるすべての人の人生が豊かになるように、動物たちの生命がずっとつながっていくように、自然や資源が循環し再生するように、未来のSmileを創り続けていきます。

【SDGsについて】

SDGsとは「持続可能な開発目標（Sustainable Development Goals）」のことです。社会が抱える問題を解決し、世界全体で2030年をめざして明るい未来を作るための17のゴールと169のターゲットで構成されています。2015年9月、ニューヨーク国連本部において193の加盟国の全会一致で採択された国際目標です。

